

湿疹がなかなか良くならない
かゆみで夜間も寝られない
ステロイド剤を塗るように言われたけど、
塗っても大丈夫なのかなあ??
赤ちゃんの時に湿疹が強いとその後が心配



アトピー性皮膚炎は、よくなったり悪くなったりを繰り返す、かゆみのある湿疹を生じる病気です。アトピー素因がある方は、生まれつき皮膚の天然保湿因子が少なかったり、皮膚のバリア機能が破壊されやすかったりして、皮膚炎を生じやすいと考えられています。

様々な研究から、乳児期早期のアトピー性皮膚炎によりその後の食物アレルギー、気管支喘息、アレルギー性鼻炎のリスクが高まると報告されています。食物アレルギーを発症するメカニズムとして、湿疹がある皮膚から接触した食物抗原（アレルゲン）に対してはアレルギー反応を起こす方向に免疫が誘導され、腸管から入ったアレルゲンはアレルギーを起こさない方向に免疫が誘導される、という説が有力視されています。つまり、皮膚炎があると食物アレルギーを発症するリスクが高まると考えられています。早期に皮膚の炎症を抑えることで、食物アレルギーなどの発症や増悪を食い止める必要があると考えています。

当科では**保湿剤**と**ステロイド軟膏**を用いて皮膚のバリア機能を改善し、炎症を抑えることが最も重要であると考えています。

ステロイド軟膏については「なんだか怖いな」と思っている方も多いとは思いますが、適切な使用法を守ることで、副作用を回避しつつ、早期に皮膚の炎症を鎮静化させ、使用量や使用しなければならぬ範囲を減らしていくことができます。治療開始が早いほど、治療効果も上がりやすいとされています。



アトピー性皮膚炎で悩まれている方は、
外来を受診していただくか、かかりつけの先生に
ご相談ください



アトピー性皮膚炎で悩まれている方は当科アレルギー外来を受診ください